



飯塚市



社協だより

No. **20**
発行日
2012年11月15日



赤い羽根

共同募金運動



始まりました!

平成24年10月6日(土)
街頭募金活動の様子

《発行》飯塚市社会福祉協議会 〒820-0011 飯塚市柏の森956番地4 TEL0948-23-2210 FAX0948-23-2262



この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金の一部、皆様方の寄付金により発行させていただいております。

つなげよう 私の思いあなたの思い...

赤い羽根共同募金

ひとりひとりのやさしさが、
あなたの住む町を、もっとやさしくしてくれます。



赤い羽根共同募金は、街のひとのやさしい気持ちを集める活動です。あなたのやさしさが、あなたの声かけが、あなたの活動が、きっと街を変えていく一歩となるはずです。もっと、もっと良い街になりますように。

《期間は10月1日~
12月31日の3か月間》



毎年10月1日から12月31日までの3か月間、日本中で赤い羽根共同募金運動が実施されます。学校や家庭、職場など、さまざまな場所で募金がおこなわれます。

《誰でもできる
ボランティア》

秋の街を彩る赤い羽根共同募金。
赤い羽根募金に協力している人は、みんなボランティア。「民間の福祉を応援したい」と、心から願う人たちの運動なのです。タレントさんやスポーツ選手も協力しているけど、誰でも参加できるボランティア。初めの一声は小さくても、しだいに街の人々の間に善意が伝わっていきます。それが、地域の福祉への参加の第一歩になるかもしれません。

「福岡県共同募金会飯塚市支会事務局」
飯塚市社会福祉協議会内
飯塚市柏の森956-4
☎0948-23-2210



赤い羽根
共同募金運動
実施中



福岡県共同募金会飯塚市支会
支会長 小村 義高

今年も、赤い羽根共同募金運動が10月1日より始まりました。

毎年多くの方々のご理解、ご協力により社会福祉事業の充実発展に役立っております。

今日では少子高齢化のなか、住民の方々の福祉に対する意識も変わりつつあります。多くの方々が公的な社会福祉制度の充実を求めるだけでなく、多様な住民主導の福祉活動が増え、新たな時代を迎えています。

そのため赤い羽根共同募金を通じて地域の皆様方との信頼を深め、だれもが住みなれた地域で安心して暮らすことのできる社会を目指し、積極的に住民の方々へ情報を提供するなど透明性を確保し、住民の方々から理解される運動を展開していきます。

今年も、赤い羽根共同募金運動を進めてまいりますので皆様方のご支援、ご協力をお願い致します。

みんなの健康・ 福祉のつどい2012

平成24年10月21日(日)、筑穂体育館周辺を会場とし、さわやかな秋空の元「みんなの健康・福祉のつどい」を開催いたしましたところ、早朝より、大勢の市民の方々(約2,600名)にご来場いただきました。

つどいでは、健康・福祉をテーマとしたさまざまなコーナーやイベントが用意され、おおいに楽しみながら、見識を広げていただけたと思っております。

また、チャリティーバザー売上55,580円と昼食バザー団体より20,710円を災害義援金としてご寄付いただきました。寄付金につきましては、災害支援に役立てていただくよう、つどい実行委員会委員長より福岡県共同募金会飯塚支会長にお渡しいたしました。心温まるご協力とご寄付に感謝申し上げます。



「みんなの健康・福祉のつどい2012」実行委員会委員長 高石 彰也

認知症サポーター養成講座開催のご案内

「認知症サポーター」とは、認知症を理解し、認知症の方や家族を温かく見守り、支援する「応援者」です。認知症になっても安心して暮らせるまちを目指し、認知症について、正しく理解していただくために、認知症サポーター養成講座を開催します。

- 対象：飯塚市内に在住または在勤、在学の方
- と き：11月23日(金・祝日)10時～11時45分(受付9時30分～)
- と ころ：立岩公民館3階 中研修室(新飯塚20-30/TEL0948-23-6000)
- 内 容：認知症を理解し、認知症の人と家族を支えるための講座
- 定 員：先着70人(定員になり次第締め切り)
- 受講料：無料
- 申込期限：11月21日(水)※土・日・祝日は除く
- 申込方法：下記まで電話でお申し込みください。

飯塚市社会福祉協議会(担当：友松、大田)
TEL:0948-24-4500

※駐車場に限りがありますので、公共交通機関等のご利用をお願いいたします。



鎮西地区 認知症徘徊自治会搜索模擬訓練

鎮西地区福祉ネットワーク委員会では、平成20年度より5か年計画で、「ほっと安心『徘徊』『駆け込み』SOSネットワーク」のシステムづくりに取り組んできました。市社協が認知症の人を地域で支えていくまちづくりのパイロット事業と位置づける委員会のこの取り組みは、認知症の人とその家族を支えることのできるまちづくりを、「誰もが安心して暮らせるまち」を築いていく第一歩(切り口)と意味づけ、このテーマのもとに学習と話し合いを重ね、一つ一つ活動を積み上げてきました。

5か年の活動の集大成として、去る平成24年9月7日(金)に鎮西公民館及び大日寺自治会周辺において模擬訓練が実施されました。

模擬訓練には、自治会長さんや民生委員さんをはじめとする地域の方々、市・在宅介護支援センター・市社協の職員等の福祉ネットワーク委員会のメンバー約30名が参加しました。

グラウンドゴルフの帰りに認知症による徘徊で行方不明者が発生したという想定で模擬訓練は開始されました。搜索員役の方々は、通行人役の方から情報収集をしたり、ため池等の危険か所を確認したりして、行方不明者役の方を搜索しました。発見時には、相手に目線を合わせやさしく声をかけるといったこれまで学習してきた認知症の方に接するときのポイントに注意しながら声かけを行っていました。

厚生労働省の推計では、認知症高齢者は今年の時点で300万人を超えて65歳以上の「10人に1人」を占め、今後も増加の一途をたどることが予測されています。飯塚市社協においても、認知症の人を地域で支えていくまちづくりの推進に努めてまいりたいと思います。



実習

将来、社会福祉士になることを目指している学生3名の相談援助実習を8月22日から10月21日までの期間で受入れました。地域の皆さま方のお力添えのもと無事に実習を終了することができました。熱意ある福祉専門職としてご活躍いただきたいと願っています。

- ・今回の実習では、飯塚市の皆様にお世話になりました。実習での経験を生かし、立派な社会福祉士になれるよう精進していきたいと思えます。(福岡県立大学3年 福井啓良)
- ・地域の皆様に支えられ、無事実習を終えました。地域の現状と今後の課題など様々なことを学ぶことができました。本当にありがとうございました。(福岡県立大学3年 竹内渉)
- ・社会福祉協議会を始め、地域の方からも温かく受け入れて頂き様々な実習が出来ました。有難うございました。(九州保健福祉大学3年 近藤沙織)

「菊池恵楓園を訪問して…」

～学生ボランティア講座に参加して～

平成24年10月6日～10月7日、飯塚市社会福祉協議会の主催で学生ボランティア講座を開催しました。この講座は学生ボランティアの方を対象に毎年熊本菊池恵楓園などを訪問し、「命(いのち)」について考えてもらうものです。

今回参加した学生はどう感じたのでしょうか。以下参加した学生の感想文を掲載させていただきます。



「菊池恵楓園を訪問して」

福岡県立大学 社会学部 人間形成学科
2年生 浜田 悠乃

昨年は学習会での参加だったので、実際に訪問することができず残念でした。いつか実際に訪問してお話を聞きたいと思っていたので、今回参加でき本当に嬉しかったです。

昨年聞いたけど忘れてしまったことや、昨年は聞けなかったこと、みれなかったもの、感じたことがあり数時間でしたが、非常に濃い時間を過ごすことができたと思っています。

特に印象に残っているのは解剖願の話で、小さな子どもにも書かせていたというものです。私は数年前に脳死の臓器移植について調べたことがあり、その際に問題としてあげられたのが子どもへの“死”の教育でした。その時は「今元気で健康な子にあした死んだらという話をすること」について話しましたが、今回はもっと深刻で「病气(当時は不治だといわれていた)にかかった子を隔離する場につれていき、死後について解剖を許可するもの」でした。昔あったことを今「良かった」「わかった」といっていても事はすまないとグループワークでもお話がありましたが、当時考えさえもしなかった事を今、考えられるならそこには意味があると思います。

いま現在、難病と闘っている子どものもとへ行き、「死んだら解剖するからサインしてね」なんてことはありません。しかし、当時はそうさせていたし、ハンセン病だった方も15才で「家族に迷惑をかけたくない」とサインをしています。

グループワークの中で、こうしたことを話し合うことも大切だねという話もできました。語り継ぐ方がいなくなる、施設がなくなる、そんな中でハンセン病を知らない人はどんどん増えていきます。知っている人と知らない人とで話し、意見を出し合うだけで知らなかった事や自分一人じゃ感じることのできなかつた想いを聞くことができます。

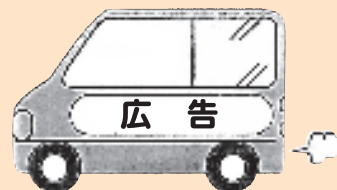
今まで授業などでやるグループワークをあまり好まなかったけど、今回その大切さがわかりました。

※熊本・菊池恵楓園、ハンセン病に関心のある方は下記までお問い合わせください。(資料等があります。)

飯塚市社会福祉協議会ボランティアセンター 飯塚市柏の森956-4 電話0948-24-4500 担当・山下

社協公用車に広告を掲載しませんか！

飯塚市社会福祉協議会では、企業等のご協力をいただき、福祉事業の財源確保の方策として、公用車に事業者の広告を有料で掲載しています。広告は、特殊フィルムを車体に貼り付けるもので、走る広告塔としての宣伝効果が期待できます。1か月の掲載料については、例：縦50cm、横50cmの大きさで、1か月5,000円となります。ご応募をお待ちいたしております。

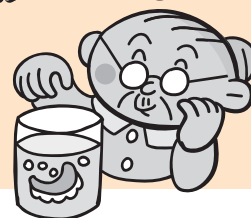


【問い合わせ先】飯塚市社会福祉協議会総務課総務係 ☎0948-23-2210

“不用入れ歯”回収事業にご協力をお願いします

飯塚市社会福祉協議会は、不用になった入れ歯の回収ボックスを社協本所、市役所など計15か所に設置しています。

入れ歯から貴金属を取り出し、その収益を財団法人「日本ユニセフ協会」通じて、発展途上国の子供達の支援及び社協の地域福祉へ活用しています。



【回収ボックス設置箇所】

市役所本庁・穂波庁舎、飯塚市社会福祉協議会本所と穂波・筑穂・庄内・穎田の各支所、飯塚・立岩・鯉田・菰田・飯塚東・二瀬・幸袋・鎮西の各公民館

【問い合わせ先】飯塚市社会福祉協議会総務課総務係 ☎0948-23-2210

※お願い

- ・入れ歯に熱湯をかけて消毒又は、入れ歯洗浄剤で洗浄してください。
- ・回収ボックスに備え付けているビニール袋に入れてボックスへ投入してください。

精神障害者家族相談員による相談会

精神障害に係る医療・福祉サービス・生活全般について、障害者をかかえる家族相談員が同じ悩みをもつものとしてお話をうかがいます。相談スペースは広い和室ですので、よろしければ当事者の方の同伴もどうぞ。秘密厳守します。予約は要りません。

- ・とき 毎月第2土曜日13時半～16時
- ・ところ サン・アビリティーズいづか和室
- ・相談料 無料



【問い合わせ先】嘉飯山地区精神障害者家族会いずみ会 事務局(辻田) ☎0947-45-1876

盆 盆 羽 破 ひな 鯉 武者 鎧 五
 祭 提 子 魔 な の 者の 兜 月
 壇 灯 板 弓 人 ぼり のぼり 兜 人
 形

専門店
えびすや

専門店えびすや 検索

☎0948-28-5353

【営業時間】9:30～18:30
飯塚市本町15-3(カラクリ時計前)



社会福祉法人 済生会支部
済生会飯塚嘉穂病院

TEL.0948-22-3740 FAX.0948-29-1987

〒820-0076 福岡県飯塚市太郎丸265

<http://www.iizuka-kaho.jp> 済生会飯塚嘉穂病院 検索

〔在宅介護者の皆様方へお知らせです〕

在宅で毎日、ご家族の介護をされている皆さん、お疲れさまです。
 これからも笑顔で介護を続けるためには、自身の心と身体のリフレッシュがとて大切です。
 飯塚市社会福祉協議会では、同じ立場の方々と楽しく交流し、「明日からもがんばろう!」という気持ちになっていただくために、今年も下記のような企画をご用意いたしました。
 是非、ご参加ください。
 多数のお申し込みを心よりお待ちしております。



記

- * 日 に ち:平成24年11月27日(火)
- * 会 場:「花立山温泉」(※「花立山温泉」福岡県朝倉郡筑前町上高場795 TEL0946-23-0001)
- * 参 加 費:1,000円 ※ 昼食は主催者側でご用意致します。
- * 参 加 対 象:飯塚市内在住で在宅介護をされている方
- * 定 員:合計40名
- * 申 込 切 り:11月22日(木)まで(午前9時~午後5時) ※ 定員になり次第締め切ります。
- * 内 容:懇親会(昼食)・ビンゴゲーム・「大刀洗平和記念館」見学
 (※「大刀洗平和記念館」福岡県朝倉郡筑前町高田2561-1 TEL0946-23-1227)

申込先:飯塚市社会福祉協議会 本所及び各支所

飯塚本所 ☎23-2210 / 穂波支所 ☎29-5520 / 筑穂支所 ☎72-3085
 庄内支所 ☎82-4736 / 穎田支所 ☎09496-2-5855

予 定 表

行 き	帰 り
穎田 (9:30)	「花立山温泉」 (13:20)
↓	↓
庄内 (9:45)	「大刀洗平和記念館」 (13:30~14:10)
↓	↓
本所 (10:00)	筑穂 (14:55)
↓	↓
穂波 (10:15)	穂波 (15:15)
↓	↓
筑穂 (10:35)	本所 (15:30)
↓	↓
「花立山温泉」 (11:20~13:20)	庄内 (15:45)
	↓
	穎田 (16:00)

飯塚市地域密着型サービス事業所連絡協議会発足のお知らせ

平成24年6月に飯塚市地域密着型サービス事業所連絡協議会が発足しました。
 飯塚市内にある地域密着型サービス事業所間の交流及び連携を促進し、飯塚市その他の機関との協力関係を築き介護保険、その他の介護サービスの質を向上させるための事業を行い、高齢者の福祉の増進に寄与することを目指しています。



参加事業所は

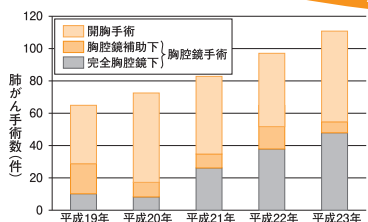
グループホーム	21施設	老人福祉施設	1施設
特定施設	4施設	介護予防支援	1施設
小規模多機能施設	2施設	計	29施設 です。

研修、研究、広報と各部会を通じて、介護に関する勉強会や福祉に関する情報を提供していきたいと思っています。

・【問い合わせ先】グループホームふみの里(園川) ☎0948-72-3500

診療科トピックス 呼吸器外科

胸腔鏡という内視鏡(カメラ)を用いた肺がんの手術を行っています。



飯塚病院での肺がん手術
 ※最近では約50%が胸腔鏡手術で、その多くが完全胸腔鏡下手術。

飯塚病院 呼吸器外科

大崎 敏弘 (呼吸器外科専門医)

小笹満太郎 (呼吸器外科専門医)

小野 憲司 (呼吸器外科専門医)

飯塚病院 飯塚市芳雄町3-83
 電話:0948-22-3800

麻生塾スポーツガーデン

テニススクール 生徒募集中!

ジュニアコース(小・中学生)

一般コース

初心者コースから中級コースまでレベルに合わせたレッスンを行っています。

体験レッスン 随時受付中!

詳細はお問合せください!

TEL.0948-22-0543

〒820-0011 飯塚市柏の森 11-4

定着しています 飯塚東地区社協との共催事業

子育てサロン おやっことこっこ

4年目を迎え今年度も、飯塚市社会福祉協議会と飯塚東地区社会福祉協議会共催で奇数月の第3木曜日の10時から、飯塚東公民館にて子育てサロン「おやっことこっこ」を開催しています。

今年度第1回目の開催となった5月17日(木)は中央福岡ヤクルト販売の方を講師にお招きし、エプロンシアターやおなかに優しい体操を通しておなかのお勉強をしました。

第2回目の7月19日(木)は親子でらく焼きをテーマに、白いお皿やマグカップに絵を描いてオリジナルのお皿やマグカップを作りました。

第3回目の9月20日(木)は重曹(ジュース)や片栗粉を使ってしゅわしゅわの泡が出る入浴剤つくりと大学生によるレクリエーション(紙芝居)を行いました。

第4回目の11月15日(木)は中央福岡ヤクルト販売の方を講師にお招きし、「お肌と心とからだのケア」をテーマに実践を交えてお話ししていただきます。

親子で一緒に踊ったり、何かを作ったり、みんなでおしゃべりしながら情報交換をしたり、わきあいあいとしたサロンです。

今後もおやっことこっこでは様々な企画を考えています。お気軽にご参加ください!

☆今後の「おやっことこっこ」のご案内☆

- 日 時 / ①平成25年 1月17日(木) 10:00~
 ②平成25年 3月21日(木) 10:00~
- 会 場 / 飯塚東公民館(下三緒57-46)
- 会 費 / 100円(保護者のみ。別途実費をいただく場合あり。)
- 内 容 / 現在企画中です!!



【お問合せ・お申込先】飯塚市社会福祉協議会(担当:友松・内田) ☎:0948-23-2210

天然ラジウム温泉でリフレッシュ

福祉センター

「伊川の郷」

ご利用ください!

- ☆入館料
一般/400円 高齢者・障がい者・子ども/200円
- ☆開館日:毎週火曜日・金曜日・日曜日
(休館日:毎週月・水・木・土曜日)
- ☆開館時間・入浴時間
開館:午前10時~午後5時 入浴:午前11時~午後4時
- ☆貸室使用料(使用時間は午前10時より午後4時まで)
1室(15名程度収容)1日1,000円 冷暖房料 1日300円



- ☆温泉の効能
泉質はラジウム温泉で、神経痛、筋肉痛、関節痛、慢性消化器病、痛風、動脈硬化症、冷え性、高血圧症等に効きます。
- ☆飲食物の持ち込みは、自由です。(但し、過剰なお持ち込みはご遠慮願います。)
- ☆無料巡回バス、定期運行中です。(詳しい運行日時や行程などについては下記のところまでお問い合わせください。)

*お問い合わせ 福祉センター「伊川の郷」 飯塚市伊川82-45 TEL 0948-22-3007

平成24年度飯塚市社会福祉協議会 正規職員(介護支援専門員) 採用試験を実施します

○職 種 介護支援専門員(但し、採用後一定期間の職務経験後、配置転換もあり得ます)

○採用予定数 若干名

○受験資格 (以下のすべてを満たすこと)

- (1)学校教育法に規定する高等学校以上を卒業した人で、平成25年4月1日現在で35歳までの人
- (2)介護支援専門員の資格を有する人
- (3)普通自動車免許を有する人(AT資格可能)



○第1次試験 平成25年1月13日(日)

○試験会場 飯塚市立岩公民館(飯塚市新飯塚20-30)

○採用予定年月日 平成25年4月1日

○職員募集要項配布

- (1)11月15日(木)から総務課で配布(9時~17時。土・日・祝日は除く)
- (2)郵便で請求の場合は、封筒(角2封筒)の表に「職員募集要項請求」と朱書きの上、120円切手を貼った受験者の「宛先」明記の返信用封筒(A4サイズが入る角2封筒)を同封し総務課総務係へ請求して下さい

○受付期間 11月26日(月)~12月14日(金)(9時~17時 土・日・祝日は除く)

※郵送の場合は、12月14日(金)までの消印があり、提出書類が完備しているものにより受け付けます

○要項請求先 〒820-0011 飯塚市柏の森956番地4

【問い合わせ先】飯塚市社会福祉協議会総務課総務係 ☎0948-23-2210

総合相談開設のお知らせ

◇心配ごと相談日◇ (11月~3月の本所・各支所で時間は、いずれも13時~15時)

	11月	12月	1月	2月	3月
飯塚本所	9日	14日	11日	8日	8日
穂波支所	27日	25日	22日	26日	26日
筑穂支所	7日	5日	9日	6日	6日
庄内支所	15日	20日	17日	21日	21日
穎田支所	22日	6日	24日	28日	28日

- ◆飯塚本所 ☎0948-23-2210
- ◆穂波支所 ☎0948-29-5520
- ◆筑穂支所 ☎0948-72-3085
- ◆庄内支所 ☎0948-82-4736
- ◆穎田支所 ☎09496-2-5855

